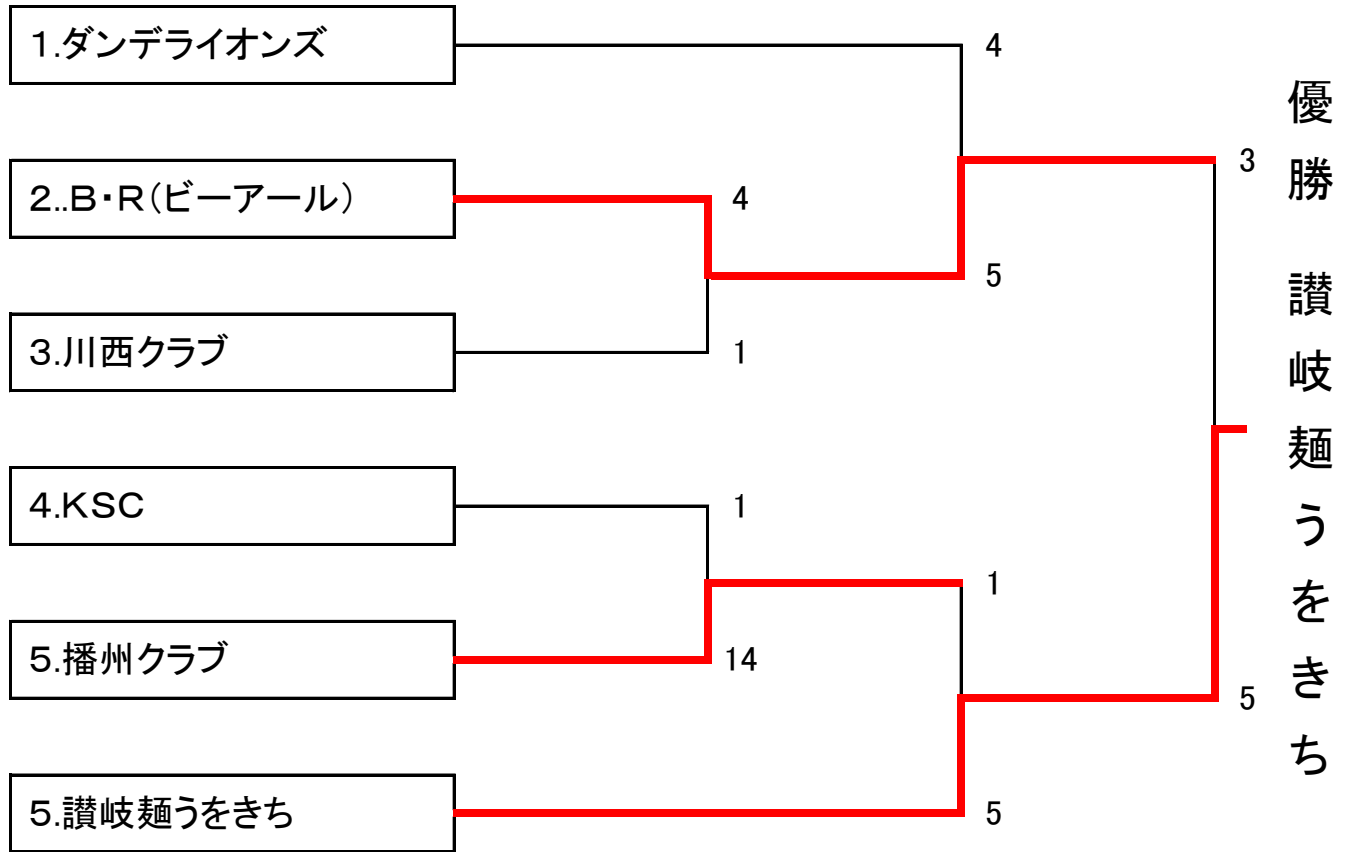


第26回県知事杯・第63回全日本総合男子加古川予選

平成 29 年 2 月 12 日
加古川両荘河川敷グラウンド

優勝 讃岐麺うをきち
準優勝 B・R(ビーアール)
三位 ダンデライオンズ
三位 播州クラブ



1回戦	B・R(ビーアール)	0	1	3	0	0	時間切れ	4	山口・神子島ー三木
	川西クラブ	0	0	0	1	0		1	難波ー原田
1回戦	播州クラブ	5	9	0	0		4回コールド	14	村上・井上ー野中
	.KSC	1	0	0	0			1	武田ー小西
準決勝	ダンデライオンズ	0	1	2	0	1	タイブレーカー	4	中井ー吉本
	B・R(ビーアール)	1	1	0	1	2×		5	神子島ー三木
準決勝	播州クラブ	0	0	0	0	0	時間切れ	1	村上・井上ー野中
	讃岐麺うをきち	2	0	0	0	3		×	5
決勝	B・R(ビーアール)	1	0	0	0	0		3	神子島ー三木
	讃岐麺うをきち	2	0	0	0	2		1	×

平成29年度 総合男子・県知事杯加古川予選

(準決勝)① 試合時間1時間45分 試合日29年2月12日 試合番号 3
 審判員(球審) 中本弥寿彦 (1塁) 中尾文明 (2塁) (3塁) 金井三良
 (副審) (記録) 石井栄二 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
ダンデライオンズ	0	1	2	0	1			タイムブレーカー							4
B・R(ビーアール)	1	1	0	1	2	×									5

先	投手 中井祐希	後	投手 神子島 健
	捕手 吉本圭祐		捕手 三木希介
<hr/>		<hr/>	
	本塁打		本塁打 中川 亘
攻	三塁打 米谷篤樹	攻	三塁打 伊森宏樹
	二塁打 山本倫久		二塁打 多田佳紀・藤田慎介

(準決勝)② 試合時間1時間32分 試合日28年2月21日 試合番号 4
 審判員(球審) 辻川好正 (1塁) 路次 隆 (2塁) (3塁) 小山田健二
 (副審) (記録) 坂尻末吉 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
大同播州クラブ	0	0	0	0	0	1		時間切れ							1
讃岐麺うをきち	2	0	0	0	3	0									5

先	投手 柿元博臣	後	投手 村上貴大・井上 一
	捕手 小坂和之		捕手 野中弘樹
<hr/>		<hr/>	
	本塁打		本塁打
攻	三塁打	攻	三塁打 吉田和史
	二塁打 鹿島謙太		二塁打 吉田和史・藤田貴大

(決勝) 試合時間1時間38分 試合日28年2月21日 試合番号 5
 審判員(球審) 石井栄二 (1塁) 岡村昌夫 (2塁) 金井三良 (3塁) 山卯泰久
 (副審) 小山田健二 (記録) 坂尻末吉 (放送)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
B・R(ビーアール)	1	0	0	0	0	0	2								3
讃岐麺うをきち	2	0	0	0	2	1	×								5

先	投手 神子島 健	後	投手 佐多 修
	捕手 三木希介		捕手 小坂和之
<hr/>		<hr/>	
	本塁打		本塁打 木下航希
攻	三塁打	攻	三塁打
	二塁打		二塁打 鹿島謙太・満塩敬介・菊永優也

平成29年度 県知事杯・総合男子加古川予選

試合日	2017年2月12日	第一日目	決勝	球場名	加古川両荘河川敷グラウンド	第3試合	
試合開始13時23分		試合終了15時01分		試合時間1時間38分		中断時間時分	
(球審)	石井栄二	(一塁)	岡村昌夫	(二塁)	金井三良	(三塁)	山卯泰久
(副審)	小山田健二	記録員	坂尻末吉	記録補助		放送員	

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
B・R(ビーアール)	1	0	0	0	0	0	2								3
讃岐麺うをきち	2	0	0	0	2	1	×								5

チーム名	投手	捕手
B・R(ビーアール)	神子島 健	三木希介
讃岐麺うをきち	佐多 修	小坂和之

勝利・敗戦投手	チーム名	打数	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
勝 佐多 修	B・R(ビーアール)	23	4	0	5	0	4	0	1
負 神子島 健	讃岐麺うをきち	25	8	0	2	1	2	0	1

チーム名	長打(本塁打・三塁打・二塁打)
B・R(ビーアール)	
讃岐麺うをきち	(本塁打)木下航希 (二塁打)鹿島謙太・満塩敬介・菊永優也

(戦評) 讃岐麺うをきち 優勝

B・Rは初回ヒットの走者を二塁に送り次打者の外野飛球の返球の乱れで1点を先行した。
 讃岐麺うをきちもその裏ヒットと鹿島選手の二塁打で同点としバッテリーミスで逆転した。
 5回には木下選手の2点本塁打で突き放した、BRも最終回ヒット・四球・相手バッテリーミスに乗じて2点を返した逆転するには至らなかった。